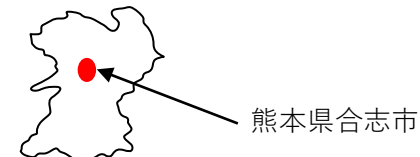


現場で支える営農指導で新規就農者の不安を解消

○合志市では温暖な気候及び火山灰腐植土の特性を生かして、高収益作物である西瓜の生産が盛んである。また、促成スイカ栽培の後に秋期作物として抑制スイカやキュウリ栽培にも取り組んでいる。スイカ以外にも畜産業が盛んである。多種多様な本市農業へ携わる営農指導員（就農相談員）を配置することで、農業技術から生活面まで幅広く必要なサポートを聞き取り、サポート体制の構成員等と連携し、新規就農に係る課題全般に一元的に対応する。

【位置図】



取組前

- 市の一般職では作物栽培・経営・病害虫対策などの専門知識による実践的かつ具体的な助言を行うことや、頻繁に圃場の状態を確認することが難しかった。
- 圃場へ出向き、現状に合わせてきめ細やかな助言を行うことが困難だった。



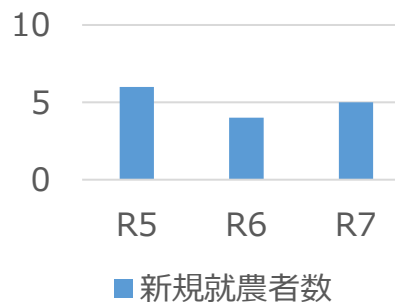
取組内容

- R4年度、R5年度は、就農状況報告書類の内容から、新規就農者とともに改善点を把握し、相談に来られた際に助言を行った。
- R6年度は、就農状況報告後の圃場確認だけでなく、週1回程度圃場を巡回し、農業者とのコミュニケーションを図ることで、営農上の課題把握及び改善に取り組んだ。

取組後(成果)

- 圃場巡回や農業者との対話を通じて、現場の状況を直接把握し、迅速な対応ができた。

新規就農者数
過去3年平均(R1～R3) 3人
→R5:6人,R6:4人,R7:5人



【サポート体制】

- (経営・技術)
- ・県北広域本部農業普及・振興課 普及指導員
 - ・菊池地域農業協同組合営農部 営農指導員
 - ・合志市産業振興部農政課 営農指導員
 - ・熊本酪農業協同組合 営農指導員 (農地)
 - ・合志市農業委員会事務局
 - ・合志市農業委員会 各地区の農業委員、農地利用最適化推進委員 (営農資金)
 - ・菊池地域農業協同組合金融部 融資係
 - ・日本政策金融公庫熊本支店

新規就農者や研修生の声

- 営農指導員からの助言は安心して営農に取り組むための大きな支えとなっている。
- 現場に寄り添った支援を受けることができ、心強い存在である。

サポート体制構築事業 活用年度：令和4～6年度

【問合せ先】 熊本県合志市農政課

TEL：096-248-1445

E-mail：nousei@city.koshi.lg.jp